
☆ て

☆ コード1:0684 ファイル:h4 版:*** 区分数:10

☆ 表記 :手

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現 手に取るようにわかる。

手に汗(を)にぎる。

手を替え品を替え~する。

手の {ひら/うら} を返したように~。

手がうしろに回る(=逮捕される)。

手が上がる(=上手になる)。

手が落ちる(=下手になる)。

(五十)に手がとどく。

かゆいところに手がとどく。

(親に) 手を上げる(=殴る)。

手を {染める/くだす} (=着手する)。

手が切れるような札。

手となり足となって働く。

手も足も出ない。

手を {結ぶ/組む} (=協力関係をつくる)。

手を切る(=関係を断つ)。

神の見えざる手。

手をつける(=使いはじめる/目下の女性と関係を結ぶ)。

仕事が手につかない。

手が早い(=すぐ女性と関係を持つ/すぐ暴力をふるう)。

手を出す(=暴力をふるう/女性と関係を持つ)。

手を焼く。

手をわずらわす。

赤子の手を捻るように {たやすい/簡単/…} 。

飼い犬に手をかまれる。

口(も)八丁手(も)八丁。

上手の手から水がもる。

喉から手が出るほど欲しい。

胸に手を当ててよく考える。

もみじのような手。

手取り足取りして教える。

手に手を {取って/たずさえて} ~する。

一手に引き受ける。

二手に分かれる

手癖が悪い。

他合成語 1

[動作主(動詞連用形+手)] 歌いー,話しー,聞きー,語りー,踊り一;[人]若ー,相ー,一番ー;[部下]ー先,一下,一の者;[方向]行くー,裏ー,山のー,~の右ーにある;[傷]痛ー,深ー,ー傷;[~のようなもの]薄ー,このーの商品,かぎのー;[筆跡]男ー,女ー;[習字のこと]ー習い;[腕前]ー並,一の内, ー合せ;一柄,一答え,一ごわい,一短か,一筈,一配

他合成語2

備考

<他> 1. 手のように現れ出ること。例:火の手があがる。2. 囲碁・将棋で石や駒を動かす回数を数える語。例:三十八手目を封じた。

〈関> 01>> 02。02 [保持] -> [所有] 03。02 [手段] -> [行為] 04、05、08 [行為] -> [能力] 06。04、05、08 [行為] -> [行為者] 07。03 => 09。02 [身体部位] -> [それが接触するところ] 10。

[区分 01/10]

表記 手(て)

意味記述
人間や類人猿の前肢。

意味素性1 CON

用例1 着物の袖に手を通す。

連体文例 手の筋肉が炎症を起こしている。

被連体例 チンパンジーの手, 太い手, 細長い手。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

備考

<意>犬や猫など、犬や猫など、比喩的に人間や類人猿以外の動物の前足を言うこともある。

[区分 02/10]

表記 手(て)

意味記述 「て01」の一部で、手首より先の部分。

意味素性1 CON

用例1 池に向かって手を叩くと、鯉が寄ってきた。

連体文例 ハンドクリームが効かないほど、手のあれがひどい。

被連体例 人の手, 小さい手, ぶ厚い手, 冷たい手。

被連体文例 S文例 S卜文例 副文例 サ変文例 述1文例 述2文例1 述2文例2 述2文例3 述2文例4 異音同語 参照語 [区分 03/10] 表記 手 (て) 意味記述 自分の所有する範囲。 意味素性1 SPA 用例1 念願かなってシャネルのスーツを手に入れた。 連体文例 被連体例 他人の手。 被連体文例 S文例 S卜文例 副文例 サ変文例 述1文例 述2文例1 述2文例2 述2文例3 述2文例4 異音同語 参照語 [区分 04/10] 手 (て) 表記

意味記述 「て02」を使ってする作業や仕事。

意味素性1 $\mathsf{A}\,\mathsf{B}\,\mathsf{S}$

用例1 手が遅いので、セーターがなかなか完成しない。

連体文例

被連体例

被連体文例

S文例 主人は [ラーメンを作る] 手を休めてにっこりした。

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 05/10]

表記 手(て)

意味記述 人為的な処置。

意味素性1 ABS

用例1 人の文章に手を入れるのはむずかしい。

連体文例 こうなってしまったらもう手のほどこしようがない。

被連体例 仕事の手, 人の手, 彼の手。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 06/10]

表記 手(て)

意味記述 仕事のできる余裕。

意味素性1 ABS

用例1 今、彼は手があいています。

連体文例

被連体例 君の手, 私の手。

S文例 S卜文例 副文例 サ変文例 述1文例 述2文例1 述2文例2 述2文例3 述2文例4 異音同語 参照語 [区分 07/10] 表記 手 (て) 意味記述 労働力。 意味素性1 KND手が足りないので手伝って下さい。 用例1 連体文例 被連体例 辞書編集の手。 被連体文例 S文例 S卜文例 副文例 サ変文例 述1文例 述2文例1 述2文例2 述2文例3 述2文例4 異音同語 参照語 [区分 08/10] 手 (て) 表記 意味記述 方策。

被連体文例

思味記述 刀來。

意味素性1 NOR

用例1 早めに手を打つべきだ。

意味素性2 INF

用例2 敵はこちらの手をすべて読んでいた。

連体文例 彼に手の内を見られてしまった。

被連体例 名人の手, 奥の手, うまい手, ずるい手。

被連体文例

S文例 せっかくのチャンスなのに、[これを利用しない] 手はない。

S卜文例 彼は [自分に都合の悪い質問には一切答えないという] 手に出た。

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 09/10]

表記 手(て)

意味記述 危害を加えようとする力。

意味素性1 ABS

用例1 姫を暴君の手から守らねばならない。

連体文例

被連体例

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 10/10]

表記 手(て)

意味記述 物の、「て02」で持つところ。

意味素性1 CON

用例1 やかんの手が熱くなっている。

被連体例 やかんの手, きゅうすの手, ジョッキの手。 被連体文例 S文例 S卜文例 副文例 サ変文例 述1文例 述2文例1 述2文例2 述2文例3 述2文例4 異音同語 参照語 * 7 区分番号:01/10 素性数:1 * 表記 :手(て) * 意味記述 :人間や類人猿の前肢。 * 意味素性1:CON 用例1 :着物の袖に手を通す。 * 連体文例 :手の筋肉が炎症を起こしている。 [意味情報 1/1] 素性 CON 関連|同義 関連|類義 関連|対1 関連|対2 関連|対3 関連|対4 足 助数詞 本 [項の用法 1/1] 動詞|ガ ニ|★|ガ|ある, ない。 ガ | ★ | ヲ | こまぬく,広げる,伸ばす,回す,上げる,下げる,おろす。 動詞|ヲ ガ, (コート)ニ|★|ヲ|通す。 動詞 | 二 ガ, ヲ|★|二|抱える。

連体文例

動詞|他

このやかんは手の部分が熱くならない。

動詞|副二

形容|ガ | ★ | ガ | 長い, 短い, 太い, 細い, 細長い。

形容 | 二

形容|他

形容|副二

名詞|ガ

名詞|二

名詞|他

備考 「回す、伸ばす」は09〈PRC〉にも有り。

[連体用法]

NPOノ - の骨, - の皮膚, - の筋肉, - の肉, - の動き, - の動作, - のむくみ, - のだるさ, - のジェスチャー, - の手術。

NPOナ ×

NP0ノ/ナ ×

連体文例 手の筋肉が炎症を起こしている。

[連体被修飾用法1]

JNP0 <所有者> {人,猿など} チンパンジーの - 。

JNP0補

 \sim JNP0

他NPO 太い-,細い-,細長い-。

被連体文例

[形態情報 1/2]

合成語要素 て

要素表記 手(て)

補足

合成 | 名前 一錠, 一信号, 一振(ぶ)り, 一足

合成 | 名後 片 - , 両 - , 左 - , 右 - , 利き -

合成|形

合成 | 動

合成|副

合成|他

[形態情報 2/2]

合成語要素 しゅ

要素表記 手(しゅ)

補足 #

合成|名前

```
合成 | 名後
       義-
合成|形
合成|動
合成|副
合成|他
* 7
                     区分番号:02/10 素性数:1
* 表記 :手(て)
* 意味記述 :「て01」の一部で、手首より先の部分。
* 意味素性 1: CON 用例 1 : 池に向かって手を叩くと、鯉が寄ってきた。
* 連体文例
              :ハンドクリームが効かないほど、手のあれがひどい。
[意味情報 1/1]
素性
    CON
関連|同義
関連|類義
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
       足
助数詞
[項の用法 1/1]
動詞|ガ
        ニ | ★ | ガ | ある, ない。
        |★|ガ|荒れる,あか切れする,ひび割れる,かじかむ。
        |★|ガ|震える, 痺れる, ごつごつしている。
        ニ|★|ガ|届く。
        |★|ガ|濡れる,湿る,すべる。
動詞|ヲ
        ガ | ★ | ヲ | つなぐ,合わせる,たたく,広げる,出す,引く,引っ込める,洗う,切る,打つ。
        ガ|(子供の/…)★|ヲ|引く, にぎる, つかむ。
        ガ, (手) ニ | ★ | ヲ | 取る。
        ガ,ニ | ★ | ヲ | 触れる,かざす,あてる,置く,突く,差し出す。
        ガ,ニ | ★ | ヲ | 振る。
        ガ, (ドア) ニ | ★ | ヲ | かける。
        ガ| (親の/…) ★ | ヲ/カラ | 離れる。
        ガ, カラ | ★ | ヲ | 離す。
        ガ,ト | ★ | ヲ | 結ぶ。
```

動詞 | ニ ガ, ヲ | ★ | ニ | 取る, 持つ, のせる。

ガ | ★ | 二 | 汗を | かく, まめが | できる, 傷を | 作る。

ガ, ヲ | ★ | ニ | さげる。

動詞|他 ガ, ヲ | ★ | デ | 持つ, つつく, おさえる, つまむ, さわる, ちぎる, 掴む。

動詞|副二

形容 | 二

形容|他

形容|副二

名詞|ガ

名詞 | 二

名詞|他

備考 「離れる」は03〈SPA〉、05〈PRC〉にも有り。「手に手を取る」は《慣用表現》にも有り。「かける」は05〈PRC〉にも有り。「手がとどく」は03〈SPA〉、09〈PRC〉、《慣用表現》にも有り。「打つ」は08〈NOR〉にも有り。「手を出す」は

09〈PRC〉、《慣用表現》にも有り。「引く」は09〈PRC〉にも有り。「手を切る/結ぶ」は《慣用表現》にも有り。

[連体用法]

NPOノ - の骨, - の皮膚, - の甲, - の指, - の指先, - の筋肉, - の肉, - の熱, - の動き, - の動作, - のぬくもり,

- のむくみ, - のだるさ, - のジェスチャー, - の手術, - の荒れ, - の先, - の上, - の下, - の跡, - の中, - の位

置。

NPOナ ×

NP0ノ/ナ ×

連体文例 ハンドクリームが効かないほど、手のあれがひどい。

[連体被修飾用法1]

JNPO <所有者> {人,猿など} 人の-,猿の-。

JNP0補

 \sim ノNP0

他NPO 大きい-, 小さい-, ぶ厚い-, 節くれだった-, 暖かい-, 冷たい-, 熱い-, ごつごつした-。

被連体文例

[形態情報 1/4]

合成語要素 て

要素表記 手(て)

補足

合成 | 名前 - ぶら, - 触(ざわ) り, - 掴(づか) み, - 許/ - 元, - 鏡, - 垢, - 袋(ぶろ), - 探(さぐ) り, - すり, -

酌(じゃく), -招き, -拍子(びょうし), -みやげ, -取(ど)り, -つき, -近(ぢか), -洗い

合成 | 名後 片 - , 両 - , 左 - , 右 - , 利き - , 平 - , 揉み -

合成|形

合成|動 – 渡す

合成 | 副

```
合成|他
備考
   「-洗い」は、「便所」の意もある。
[形態情報 2/4]
合成語要素
       で
要素表記
       手 (で)
補足
合成 | 名前
合成|名後
       素(す) –
合成|形
合成|動
合成|副
合成|他
[形態情報 3/4]
合成語要素
       た
```

要素表記 手(た)

補足 #

合成 | 名前 -綱(づな)

合成 | 名後

合成|形

合成|動

合成|副

合成|他

[形態情報 4/4]

合成語要素 しゅ

要素表記 手(しゅ)

補足 #

合成 | 名前 一話, 一記

合成|名後 拍-,握-

合成|形

合成|動

合成|副

合成|他

* 7

* 区分番号:03/10 素性数:1

* 表記 :手(て)

```
* 意味記述 :自分の所有する範囲。
* 意味素性1:SPA 用例1 :念願かなってシャネルのスーツを手に入れた。
[意味情報 1/1]
         SPA
素性
関連|同義
関連|類義
        手中,掌中
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/1]
動詞|ガ
動詞|ヲ
        ガ| (彼の/…) ★ | ヲ | 離れる。
        ガ, ヲ|★|二|する。
動詞 | 二
         ガ, ヲ | ★ | ニ | 入れる。
         ガ | ★ | 二 | 入る,落ちる,ある。
         ガ|(人の/…)★|二|渡る, 収まる。
動詞|他
         ガ | ★ | カラ | 手へと | 渡る。
         ガ, ヲ | (私の/…) ★ | カラ | 奪う, 奪い去る。
         ガ,ヲ|(ライバルの/…)★ | カラ | 取り戻す,取り返す。
         ガ| (母親の/…) ★ | カラ | 離れる。
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞 | 二
名詞|他
備考
         「手にする」は「持つ」の意。「手がとどく」は02〈CON〉、09〈PRC〉、《慣用表現》にも有り。「離れる」は02〈CO
         N〉、05〈PRC〉にも有り。
[連体用法]
NP0ノ
NP0ナ
```

NP0ノ/ナ

×

[連体被修飾用法1]

JNP0 <主体> {人,組織}彼の-,他人の-。 JNP0補 \sim JNP0他NP0 被連体文例 [形態情報 1/2] 合成語要素 τ 手 (て) 要素表記 補足 合成|名前 -札 合成|名後 合成|形 -広い 合成|動 合成|副 合成|他 備考 「-広い」は、「手広く商売する」のように言う。 [形態情報 2/2] 合成語要素 しゅ 要素表記 手(しゅ) 補足 # 合成|名前 -中 合成 | 名後 入一 合成|形 合成|動 合成|副 合成|他 * 7 区分番号:04/10 素性数:1 * 表記 :手(て) * 意味記述 :「て02」を使ってする作業や仕事。 * 意味素性1:ABS 用例1 :手が遅いので、セーターがなかなか完成しない。 * S文例 :主人は [ラーメンを作る] 手を休めてにっこりした。

```
[意味情報 1/1]
         ABS
素性
関連 | 同義
関連|類義
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/1]
動詞|ガ
         |★|ガ|込む, 込んでいる。
         ガ| (裁縫の/…) ★ | ヲ | 止める, 休める。
動詞|ヲ
動詞|二
         ガ| (名工の/…) ★ |ニ|なる。
動詞|他
         ガ,ヲ|★|デ|作る,縫う。
動詞|副二
形容|ガ
         | (仕事の/…) ★ | ガ | 早い,遅い。
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞 | 二
名詞|他
備考
        「(人の)手になる」は、その人の作品であることを表す。
[連体用法]
NP0ノ
NP0ナ
NP0ノ/ナ
連体文例
[連体被修飾用法1]
JNP0
          <主体> {人} 母の-, 名工の-。
          <具体化> {行為} 料理の-, 裁縫の-。
JNP0補
\simJNP0
他NP0
```

被連体文例

[連体被修飾用法2] S平叙 ~る S文例 主人は [ラーメンを作る] 手を休めてにっこりした。 S卜平叙 S卜疑問 S卜文例 副平叙 副文例 備考 [S] 中には主語はあらわれない。 [形態情報 1/2] 合成語要素 要素表記 手 (て) 補足 合成|名前 -作(づく)り,-作業,-仕事,-編み,-料理,-植え,-織り,-すき,-製,-打ち,-彫(ぼ)り,-弁 当, -縫い, -洗い 合成|名後 合成|形 合成|動 合成|副 合成|他 備考 「-洗い」は、「手で洗うこと」の意。 [形態情報 2/2] 合成語要素 しゅ 手(しゅ) 要素表記 補足

合成|名前 -工芸,-動,-芸,-工業

合成 | 名後

合成|形

合成 | 動

合成|副

合成|他

* 7

区分番号:05/10 素性数:1

* 表記 :手(て)

* 意味記述:人為的な処置。

* 意味素性 1:ABS 用例 1: 人の文章に手を入れるのはむずかしい。

* 連体文例 :こうなってしまったらもう手のほどこしようがない。

[意味情報 1/1]

素性 ABS

関連|同義

関連|類義

関連|対1

関連|対2

関連|対3

関連|対4

助数詞

[項の用法 1/1]

動詞|ガ ニ|★|ガ|はいる, かかる, とどく。

ガ | ★ | ガ | つけられない。

ガ, (子供) カラ | ★ | ガ | 離れる, 離せない。

動詞 | ヲ ガ, ニ | ★ | ヲ | 入れる, つける, 加える, かける。

ガ|(仕事の/…)★|ヲ|抜く。

動詞 | 二 ガ | ★ | 二 | かける。

動詞|他 ガ, ヲ|(自分一人の/…)★|デ|育てる, 養う。

動詞|副二

形容|ガ

形容 | 二

形容|他

形容|副二

名詞|ガ

名詞|二

名詞|他

備考 「離れる」は02〈CON〉、03〈SPA〉にも有り。「はいる,入れる」は09〈PRC〉にも有り。

[連体用法]

NP0ノ - のほどこしよう。

NPOナ ×

NPOノ/ナ ×

連体文例 こうなってしまったらもう手のほどこしようがない。

[連体被修飾用法1]

JNPO <主体> {人} 人の-,彼の-。

JNP0補

```
他NP0
被連体文例
[形態情報 1/2]
合成語要素
要素表記
      手 (て)
補足
合成|名前
       -当て, -遅れ, -つかず, -直し, -順, -入れ, -間, -違い, -加減, -心(ごころ), -軽(がる), -始
       め, -引(びき), -落ち, -抜き
合成 | 名後
合成|形
       -早(ばや)い, -荒い, -厚い, -厳しい, -ぬるい, -痛い
合成|動
       - 慣れる
合成|副
合成|他
備考
      「-当て」は、「傷の手当て」のように言う。
[形態情報 2/2]
合成語要素
要素表記
      手(しゅ)
補足
合成 | 名前
合成|名後
       着-
合成|形
合成 | 動
合成|副
合成|他
* 7
                   区分番号:06/10 素性数:1
* 表記 :手(て)
* 意味記述:仕事のできる余裕。
* 意味素性 1: A B S 用例 1 : 今、彼は手があいています。
[意味情報 1/1]
素性
      ABS
関連|同義
```

 \sim JNP0

関連|類義

```
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/1]
動詞|ガ
         |★|ガ|空(す)く, 空(あ)く, ふさがる。
動詞|ヲ
動詞|二
        ガ|★|二|余る, 負えない。
動詞|他
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞|二
名詞|他
[連体用法]
NP0ノ
NP0ナ
         ×
NP0ノ/ナ
連体文例
[連体被修飾用法1]
         <主体> {人} 君の-。
JNP0
JNP0補
\simノNP0
他NP0
被連体文例
[形態情報 1/1]
合成語要素
         τ
        手 (て)
要素表記
補足
合成|名前
         ーいっぱい
合成|名後
```

合成|形

```
合成|動
合成|副
合成|他
* 7
                区分番号:07/10 素性数:1
* 表記 :手(て)
* 意味記述 :労働力。
* 意味素性 1:KND 用例 1 :手が足りないので手伝って下さい。
[意味情報 1/1]
素性
      KND
関連|同義
関連|類義
     人手
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/1]
動詞|ガ
      |★|ガ|足りない,不足する。
動詞|ヲ
     ガ, ニ|★|ヲ|貸す。
      ガ, カラ|★|ヲ|借りる。
動詞|二
動詞|他
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞|二
名詞|他
[連体用法]
NP0ノ
```

NP0ナ

×

```
NP0ノ/ナ
       ×
連体文例
[連体被修飾用法1]
JNP0
        <具体化> {仕事} 辞書編集の-。
        <主体>君の-。
JNP0補
\simJNP0
他NP0
被連体文例
[形態情報 1/2]
合成語要素
       τ
       手 (て)
要素表記
補足
合成|名前
       -数, -助(だす)け, -当て, -薄
合成|名後
       働き –
合成|形
合成|動
合成 | 副
合成|他
備考
     「-当て」は、「残業手当て」のように言う。
[形態情報 2/2]
合成語要素
       で
要素表記
       手 (で)
補足
合成 | 名前
       男-,女-,人-
合成|名後
合成|形
合成 | 動
合成 | 副
合成|他
******************
* 7
                      区分番号:08/10 素性数:2
* 表記 :手(て)
* 意味記述 :方策。
* 意味素性 1: NOR 用例 1 : 早めに手を打つべきだ。
```

* 意味素性 2: INF 用例 2 : 敵はこちらの手をすべて読んでいた。

* 連体文例 :彼に手の内を見られてしまった。

* S文例 :せっかくのチャンスなのに、[これを利用しない] 手はない。

* S卜文例 :彼は [自分に都合の悪い質問には一切答えないという] 手に出た。

[意味情報 1/2]

素性 NOR

関連|同義

関連|類義 方策, 策, 手段, 手立て

関連|対1

関連|対2

関連|対3

関連|対4

助数詞

[項の用法 1/2]

動詞 | ヲ ガ | ★ | ヲ | 打つ, 尽くす, 変える, ほどこす, 失う。

ガ, ニ|(ひきょうな/…)★|ヲ|使う。

動詞 | ニ ガ | (その/…)★ | ニ | 乗る, 乗らない。

ガ|(逆宣伝という/…)★|二|出る。

動詞|他

動詞|副二

形容|ガ

形容|ニ

形容|他

形容|副二

名詞|ガ

名詞 | 二

名詞|他

備考 「打つ」は02〈CON〉にも有り。

[意味情報 2/2]

素性 INF

関連|同義

関連|類義 方策, 策, 手段, 手立て

関連|対1

関連|対2

関連|対3

```
関連|対4
助数詞
```

[項の用法 2/2]

動詞|ガ

動詞|ヲ ガ| (敵の/…) ★ | ヲ | 読む。

ガ, ニ | ★ | ヲ | 見せる, 明かす。

動詞|二

動詞|他

動詞|副二

形容|ガ

形容 | 二

形容|他

形容|副二

名詞|ガ

名詞|二

名詞|他

[連体用法]

NP0ノ

NP0ナ ×

NP0ノ/ナ

連体文例

[連体被修飾用法1]

JNP0 <評価>名人の-。

<主体>羽生名人の-。

<関係事象>奥の-。

JNP0補

 \sim JNP0

他NP0 うまいー, ひきょうなー, ずるいー。

被連体文例

[連体被修飾用法2]

S平叙 ~る

S文例 せっかくのチャンスなのに、[これを利用しない] 手はない。

> 郵便が使えないなら、[宅配便で送る]手がある。 [あいつをギャフンと言わせる] 手が何かないものか。

S卜平叙 ~る

S卜疑問

S卜文例 彼は [自分に都合の悪い質問には一切答えないという] 手に出た。

郵便が使えないなら、 [宅配便で送るという] 手もある。

副平叙

副文例

備考 [S]中、[Sという]中に主語はあらわれない。[S]中、[Sという]中には叙法表現(「ない」)があらわれることがあ

る。「との」不可。「とする」不可。

[形態情報 1/2]

合成語要素で

要素表記 手(て)

補足

合成 | 名前 -立(だ)て、-遅れ、-口(ぐち)、-詰(づ)まり

合成 | 名後 決めー, あのーこのー, 王ー, 先(せん) ー, 逆ー, 上(うわ) ー

合成 | 形 - 堅 (がた) い

合成|動

合成 | 副

合成|他

[形態情報 2/2]

合成語要素 しゅ

要素表記 手(しゅ)

補足 #

合成 | 名前 一法, 一段

合成|名後

合成|形

合成 | 動

合成|副

合成|他

* 7

* 区分番号 :09/10 素性数 :1

* 表記 :手(て)

* 意味記述 :危害を加えようとする力。

* 意味素性1:ABS 用例1 : 姫を暴君の手から守らねばならない。

[意味情報 1/1]

素性 ABS

関連|同義

```
関連|類義
           魔手
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/1]
動詞|ガ
           二 | (警察の/…) ★ | ガ | 回る, はいる, とどく, 及ぶ。
           二 | ★ | ガ | 回らない。
           ニ| (捜査の/魔の/…) ★ | ガ | 伸びる。
動詞|ヲ
           ガ | ★ | ヲ | 広げる。
           (警察) ガ, 二 | (捜査の/…) ★ | ヲ | 回す, 入れる。
           ガ,ニ | (援助の/救いの/…) ★ | ヲ | 伸ばす, さしのべる。
           ガ, (ギャンブル)ニ | ★ | ヲ | 伸ばす, 出す。
           ガ, (ギャンブル)カラ | ★ | ヲ | 引く。
動詞|二
動詞|他
           ガ, ヲ | (暴君の/…) ★ | カラ | 守る, 救う。
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞 | 二
名詞|他
           「手が出ない/出せない」とも言う。「手がとどく」は02〈CON〉、03〈SPA〉、《慣用表現》にも有り。「回す,伸ばす」は
備考
           0 1 〈 C O N 〉にも有り。「手を出す」は0 2 〈 C O N 〉、《慣用表現》にも有り。「引く」は0 2 〈 C O N 〉にも有り。「はいる, 入
           れる」は05〈PRC〉にも有り。
[連体用法]
NP0ノ
NP0ナ
NP0ノ/ナ
連体文例
[連体被修飾用法1]
JNP0
           <主体> {人,組織}警察の-,権力の-,敵の-。
```

JNP0補

<具体化> {行為} 捜査の-。

<関係事象>魔の-。

```
\simJNP0
他NP0
被連体文例
[形態情報 1/1]
合成語要素
要素表記
     手 (て)
補足
合成 | 名前
     - 入れ
合成|名後
合成|形
合成|動
合成|副
合成|他
* 7
                 区分番号 :10/10 素性数 :1
* 表記 :手(て)
* 意味記述:物の、「て02」で持つところ。
* 意味素性 1: CON 用例 1 : やかんの手が熱くなっている。
       :このやかんは手の部分が熱くならない。
* 連体文例
[意味情報 1/1]
素性
   CON
関連|同義
関連|類義
     把手
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/1]
    |(やかんの/…)★|ガ|熱くなる。
動詞|ガ
     ガ|(やかんの/…)★|ヲ|持つ, 掴む。
動詞|ヲ
動詞|二
動詞|他
```

動詞|副二

形容|ガ |(なべの/…)★|ガ|熱い。 形容 | 二 形容|他 形容|副二 名詞|ガ 名詞|二 名詞|他 [連体用法] NP0ノ -の部分。 NP0ナ × NP0ノ/ナ 連体文例 このやかんは手の部分が熱くならない。 [連体被修飾用法1] JNP0 <全体部分> {上半部に手でつかめる部位のある物} やかんのー, きゅうすのー, ジョッキのー。 JNP0補 \sim ノNP0 他NP0 被連体文例 [形態情報 1/1] 合成語要素 τ 要素表記 手 (て) 補足 合成 | 名前 合成|名後 合成|形 合成|動 合成 | 副 合成|他